

和服着装に関する研究 (第5報)

— レンタルの利用状況と意識 —

豊田幸子・山本寿子

Studies on the Wearing of Japanese Style Clothes(V)

— The Case of Renting and Consumer Attitudes —

Sachiko TOYODA and Hisako YAMAMOTO

緒 言

和服は私達の生活の中で長い間親しまれ、豊かな衣生活と伝統文化の発展にたずさわってきた。しかし現代の衣生活において、和服の着装は日常着から儀式や趣味的な着用へと変化している。このような流れの中で、伝統衣裳として、現代生活に適した和服の着装形態について考察し、教育に生かしていきたいと考える。

前報では女子大生が主に卒業式の服装として利用している袴着用の機会、種類、構成及び素材と価格についての実態調査を報告した¹⁾。その結果、卒業式用の袴ではレンタルの利用が多くみられたことや、最近では写真館の宣伝にも、成人式や卒業式の記念写真に貸衣裳と着付けがセットされた内容が新聞のチラシ等で目だってきている。そこで引続き本報では、女子大生の和服のレンタル利用状況とその意識についてのアンケート調査とレンタル業者への聞きとり調査を行い検討したので報告する。

方 法

アンケートの調査対象は名古屋女子大学家政学部家政学科4年生及び短期大学部生活学科、栄養科2年生の学生364名である。学生達の居住地域は表1に示す。名古屋市を除く愛知県内

表1 調査対象者の居住地域

所属 地域	短 期 大 学 部				家政学部	計	
	服飾文化 コース	服飾デザ インコース	食生活 コース	栄養科	生活環境学 専攻	人 数	(%)
名古屋市	26	16	26	30	18	116	31.9
愛知県	38	16	44	41	29	168	46.1
岐阜県	5	5	8	3	11	32	8.9
三重県	9	3	7	7	3	29	8.0
静岡県	—	1	2	3	3	9	2.5
他府県	—	2	—	2	6	10	2.6
小計	78	43	87	86	70	364	100
大計				294	70	364	100

表2 調査対象者の家族構成

N364

家族構成	人数	(%)	家族構成	人数	(%)
父+母+兄	46	12.6	▽▼父+母+兄+妹+祖母	2	0.5
▽父+母+姉	40	11.0	父+母+兄+祖父	2	0.5
父+母+弟	38	10.5	▽▼父+母+弟+姉+祖父+祖母	2	0.5
▽父+母+妹	35	9.6	▽父+母+弟+妹+祖父	2	0.5
父+母	20	5.5	▽父+母+姉2人	2	0.5
▽父+母+兄+姉	18	4.9	▽父+母+姉+妹	2	0.5
▼父+母+兄+祖母	17	4.7	▽父+母+姉+祖父	2	0.5
▽父+母+弟+妹	14	3.9	父+弟	1	0.3
▽▼父+母+姉+祖母	14	3.9	▽父+姉	1	0.3
▼父+母+弟+祖父+祖母	12	3.3	▼父+兄+祖母	1	0.3
▼父+母+弟+祖母	7	1.9	▽母+兄+妹	1	0.3
▽父+母+弟+姉	6	1.6	▽▼母+妹+祖母	1	0.3
▽父+母+兄+妹	5	1.4	▽▼母+兄+姉+祖父+祖母	1	0.3
▼父+母+兄+祖父+祖母	5	1.4	▼母+祖父+祖母	1	0.3
▽▼父+母+妹+祖父+祖母	5	1.4	▼母+祖母	1	0.3
▽▼父+母+妹+祖母	5	1.4	▽父+母+兄+弟+姉	1	0.3
父+母+兄+弟	4	1.1	▽父+母+兄+姉+祖父	1	0.3
▼父+母+兄+弟+祖母	4	1.1	▽父+母+兄+姉+甥	1	0.3
▽▼父+母+兄+姉+祖母	4	1.1	▼父+母+兄+祖母+おば	1	0.3
▽▼父+母+弟+妹+祖父+祖母	4	1.1	父+母+弟2人	1	0.3
母	3	0.8	▽父+母+姉+妹+祖父	1	0.3
▽▼父+母+弟+姉+祖母	3	0.8	▽▼父+母+姉+妹+祖父+祖母	1	0.3
▽▼父+母+弟+妹+祖母	3	0.8	▽▼父+母+姉+妹+祖母	1	0.3
▽▼父+母+姉+祖父+祖母	3	0.8	▽▼父+母+姉+祖母+おば	1	0.3
父+兄	2	0.5	▽▼父+母+妹2人+祖父+祖母	1	0.3
▽母+姉	2	0.5	▼父+母+祖父+祖母	1	0.3
▽母+妹	2	0.5	▼父+母+祖母	1	0.3
▽▼父+母+兄+妹+祖父+祖母	2	0.5	無記入	7	1.9

▽は姉妹同居の場合
▼は祖母同居の場合

が最も多く46.1%，次いで名古屋市内31.9%，岐阜県内8.9%，三重県内8%，静岡県内2.5%，その他の地区はまとめて2.6%あり，自宅通学は93.3%，下宿生は6.7%であった。学生達の家族構成は表2に示す。両親と子供2人の4人家族が全体の43.7%と多く，姉妹同居の場合は約52%，祖母同居は約29%みられた。

アンケートの調査内容は成人式，卒業式，謝恩会における着用服種とその調達方法，和服のレンタルの種類と価格とした。さらに着装と和服のレンタルに関する意識調査も行った。

アンケートの調査時期は1997年3月の卒業式前日であり，アンケートは質問紙法による集合調査法で行った。

レンタル業者への聞きとり調査は名古屋市内8店，東京都内5店で，1996年9月から1997年10月に行った。

表3 成人式・卒業式・謝恩会における着用服種と調達方法

N364

機会	着用服種	自分が購入		親が購入		祖父母が購入		家族に借りた		知人に借りた		人から譲り受けた		製作した		レンタル業者に借りた		合計	
		人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)	人数	(%)
成人式	振袖	24	7.1	203	60.4	4	1.2	22	6.5	20	6.0	—	—	—	—	53	15.8	326	97.0
	長着と袴	—	—	1	0.3	—	—	1	0.3	1	0.3	—	—	—	—	—	—	3	0.9
	スーツ	—	—	3	0.9	—	—	1	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	4	1.2
	ワンピース	1	0.3	1	0.3	—	—	1	0.3	—	—	—	—	—	—	—	—	3	0.9
	計	25	7.4	208	61.9	4	1.2	25	7.4	21	6.3	—	—	—	—	53	15.8	336	100
卒業式	振袖	—	—	5	1.2	—	—	—	—	1	0.2	—	—	—	—	1	0.2	7	1.6
	長着と袴	4	0.9	45	11.1	—	—	38	9.4	19	4.7	—	—	3	0.7	263	64.7	372	91.5
	スーツ	11	2.8	10	2.5	—	—	2	0.5	1	0.2	—	—	—	—	—	—	24	6.0
	ワンピース	1	0.2	1	0.2	—	—	—	—	—	—	2	0.5	—	—	—	—	4	0.9
	計	16	3.9	61	15.0	—	—	40	9.9	21	5.1	2	0.5	3	0.7	264	64.9	407	100
謝恩会	振袖	1	0.3	12	3.3	—	—	2	0.6	2	0.6	—	—	—	—	1	0.3	18	5.1
	長着と袴	1	0.3	25	7.0	—	—	22	6.1	11	3.0	—	—	2	0.6	148	41.4	209	58.4
	スーツ	50	14.0	32	8.9	—	—	4	1.1	2	0.6	—	—	1	0.3	—	—	89	24.9
	ワンピース	13	3.5	17	4.8	—	—	3	0.9	1	0.3	2	0.6	—	—	2	0.6	38	10.7
	フォーマルドレス	1	0.3	—	—	—	—	—	—	2	0.6	—	—	—	—	—	—	3	0.9
計	66	18.4	86	24.0	—	—	31	8.7	18	5.1	2	0.6	3	0.9	151	42.3	357	100	

※成人式では無回答28, 卒業式では無回答10に“長着と袴”で複数回答53, 謝恩会では無回答37に“長着と袴”で複数回答30あり

結果及び考察

1. 成人式及び卒業時における着用服種と調達方法

1997年1月の成人式と3月の卒業式及び謝恩会での着用服種と各服種の調達方法の回答結果をクロス集計して表3に示す。

成人式ではアンケート対象者364名のうち、成人式への欠席者を含めて無回答が20名あった。着用服種は“振袖”が326名の97%と最も多く、“長着と袴”が約1%、“スーツ”や“ワンピース”の洋服は約2%と少なかった。振袖の調達方法は“親が購入”が最も多く約60%、次いで“レンタル業者に借りた”が約16%と多く、“自分で購入”が約7%、“家族に借りた”が約7%、“知人に借りた”が6%とほぼ同数みられ、“祖父母が購入”も1.4%みられた。

卒業式ではアンケート対象者364名のうち無回答が10名あり、服種の“長着と袴”に調達方法で複数回答が53名みられたので合計人数が407名となっている。着用服種は“長着と袴”が最も多く約91%、“振袖”約2%、“スーツ”や“ワンピース”の洋服は約7%であった。これらの調達方法は“長着と袴”では“レンタル業者に借りた”が263名の約65%と最も多く、“親が購入”が約11%、“自分で購入”も約1%みられた。“家族に借りた”と“知人に借りた”が合わせて14%あった。“製作した”が3名みられたが、これは自分や妹が製作しており、学部や栄養科、食生活の学生にみられたので、高校の家庭課程出身者とみられる。また“長着と袴”では複数回答が53名みられたので、これは長着と袴をわけて調達方法を2つ回答していると考えられる。“スーツ”や“ワンピース”の洋服では“自分で購入”が3%、“親が購入”が約3%あり、“家族に借りた”が0.5%、“知人に借りた”は0.2%であり、“人から譲り受けた”もわずかであるが0.5%みられた。

謝恩会ではアンケート対象者364名のうち無回答が37名あり、服種の“長着と袴”に調達方法で複数回答が30名みられたので合計人数が357名となっている。謝恩会においては、調査対象の生活環境学専攻4年生の学生70名は卒業式の翌日に謝恩会が行われ、その他の短大生294名は卒業式の後午後3時～午後7時にされている。したがって着用服種は“長着と袴”の卒業式スタイルが209名の58.4%と最も多く、“振袖”も約5%みられた。最近謝恩会では卒業式で“長着と袴”の和服スタイルをこなしてしまうので、洋服とする傾向がみられることは第3報²⁾でも報告したが、今回は謝恩会の開始時間も早い学科があり、和服が63.5%と多くみられたと考える。次いで“スーツ”が約25%、“ワンピース”約11%、“フォーマルドレス”も3名の0.9%あった。これらの調達方法は“長着と袴”を“レンタル業者に借りた”が41.4%と最も多く、ここでは“ワンピース”の洋服もレンタルしているのがみられた。次いで“スーツ”の“自分が購入”が14%、“親が購入”約9%と多くみられる。また“スーツ”を自分で“製作した”も1名あった。“ワンピース”も“親が購入”の4.8%、“自分が購入”の3.5%、“人から譲り受けた”と“レンタル業者に借りた”が0.6%ずつ、“知人に借りた”0.3%であった。謝恩会だけにみられた“フォーマルドレス”では、“知人に借りた”が0.6%、“自分が購入”は0.3%であった。やはり謝恩会では成人式、卒業式に比較して“ワンピース”や“フォーマルドレス”等華やかな洋服が多くみられた。なお、卒業式10名、謝恩会で37名の無回答があったが、調査日が卒業式の前日であったため、まだ何を着装するか迷っているとの回答も含まれている。

2. 和服類のレンタル状況

1) 成人式

前述の表3での成人式における“振袖”の調達方法で“レンタル業者に借りた”と回答した53名に、レンタル店名とその場所、レンタルした和服類とその形態及び価格を回答させた。そのうちレンタルした和服類の服種と形態及び価格についての結果を表4に示す。調査対象者53名のうち無回答が2名あった。

表4 成人式における和服類レンタル状況

種類	レンタルの服種と形態	人数	(%)	価格	
着付・記念写真なし	振袖一式(振袖+長襦袢+重ね衿+袋帯+帯揚げ+帯締め)	21	41.1	50,000~100,000円	
	振袖一式+ショール	1	2.0	180,000円	
	振袖一式+草履	1	2.0	100,000円	
	振袖一式+草履+ショール	1	2.0	50,000円	
	振袖一式+草履+袋物	4	7.8	80,000~200,000円	
着付つき	着付+振袖一式	1	2.0	300,000円	
	着付+振袖一式+ショール+袋物+草履	1	2.0	200,000円	
	記念写真つき	着付+記念写真+振袖一式	8	15.6	100,000~120,000円
		着付+記念写真+振袖一式+ショール	2	3.9	150,000円
		着付+記念写真+振袖一式+ショール+袋物+草履	2	3.9	—
		記念写真+振袖一式	5	9.8	80,000~100,000円
	記念写真+振袖一式+ショール	1	2.0	150,000円	
	記念写真+振袖一式+ショール+草履	1	2.0	300,000円	
記念写真+振袖一式+ショール+袋物+草履	2	3.9	—		
計		51	100		

※N53のうち無回答2あり

レンタルの服種と形態は表4に示すとおりに14種類あった。この形態のうち“振袖一式”には、振袖の長着と長襦袢、それに合わせた重ね衿、袋帯と帯揚げ、帯じめの6点が基本的な1セットである。また店によって振袖一式の価格の段階によって、草履や袋物をサービスしていたり、小物類はそれぞれの価格でレンタルするところもある。回答者51名では、“振袖一式”のレンタルが21名の約41%と最も多く、次いで“着付+記念写真+振袖一式”の形態が約16%、“記念写真+振袖一式”が約10%と上位を占めている。“着付”は着物の着付のみでなく顔のメーキャップや髪セットも含まれる場合もあるようである。“記念写真”も当日に写す場合と、前撮りといいい10月あたりから都合の良い時に行って写真だけ先に写す場合もある。全体51名のうち記念写真つきは約41%と多くあり、着付つきは約27%であった。価格は着付や写真なしの場合で5~20万円、着付や記念写真つきで8~30万円までがみられた。

2) 卒業式及び謝恩会

卒業時の卒業式と謝恩会における和服類のレンタル服種と形態はほぼ同じであったので、回答結果を一緒にして表5に示す。前述の表3で卒業式において“振袖”や“長着と袴”を“レ

表5 卒業式・謝恩会における和服類レンタル状況

種類	レンタルの服種と形態	卒業式		謝恩会		価格	
		人数	(%)	人数	(%)		
着付・記念写真なし	振袖一式	3	1.2	2	1.4	30,000円	
	袴一式(袴+半幅帯)	70	28.8	46	31.3	0~20,000円	
	袴一式+袋物	8	3.3	5	3.4	3,500~13,000円	
	袴一式+袋物+草履	1	0.4	2	1.4	—	
	袴一式+袋物+草履+ショール	1	0.4	2	1.4	—	
	袴一式+ブーツ	2	0.8	2	1.4	—	
	袴一式+ブーツ+袋物	1	0.4	—	—	14,500円	
	袴一式+ブーツ+重ね衿	1	0.4	—	—	18,540円	
	袴一式+ブーツ+重ね衿+袋物	—	—	1	0.7	18,540円	
	長着と袴一式	81	33.2	57	38.7	0~50,000円	
	長着と袴一式+草履	1	0.4	1	0.7	30,000円	
	長着と袴一式+ブーツ	4	1.7	—	—	20,000~33,000円	
	長着と袴一式+袋物	14	5.7	11	7.4	14,000~40,000円	
	長着と袴一式+袋物+草履	9	3.7	2	1.4	13,000~43,000円	
長着と袴一式+袋物+ブーツ	2	0.8	1	0.7	25,000~29,000円		
着付つき	着付+袴一式	8	3.3	4	2.7	0~15,000円	
	着付+長着と袴一式	15	6.2	5	3.3	10,000~30,000円	
	着付+長着と袴一式+袋物	1	0.4	—	—	20,000円	
	着付+長着と袴一式+袋物+ショール	1	0.4	—	—	25,000円	
	着付+長着と袴一式+袋物+草履	2	0.8	1	0.7	30,000~40,000円	
	着付+長着と袴一式+袋物+ブーツ	1	0.4	1	0.7	35,000円	
	記念写真つき	着付+記念写真+袴一式	1	0.4	—	—	—
		着付+記念写真+長着と袴一式	10	4.1	4	2.7	20,000~61,800円
		着付+記念写真+長着と袴一式+袋物	2	0.8	—	—	18,000~42,000円
		着付+記念写真+長着と袴一式+草履	1	0.4	—	—	—
着付+記念写真+長着と袴一式+袋物+草履		2	0.8	—	—	50,000円	
着付+記念写真+長着と袴一式+袋物+草履+ショール		1	0.4	—	—	42,000円	
	着付+記念写真+袋物	1	0.4	—	—	14,000円	
	計	244	100	147	100		

※卒業式ではN264のうち無回答20, 謝恩会ではN149のうち無回答2

レンタル業者に借りた”と回答した264名のうち無回答が20であり、謝恩会では149名のうち無回答2であった。

レンタルの服種と形態は表5に示すように28種類あった。その形態のうち“袴一式”は、袴と半幅帯がセットになっているものが基本である。卒業式では回答者244名のうち“長着と袴一式”のレンタルが81名の約33%と最も多く、次いで“袴一式”が約29%，“着付+長着と袴一式”が6.2%，“長着と袴一式+袋物”が5.7%，“着付+記念写真+長着と袴一式”が4.1%と上位にみられた。謝恩会でも回答者147名のレンタル服種と形態は卒業式とほぼ同傾向であり，“長着と袴一式”が57名の約39%で最も多く、次いで“袴一式”が約31%，“長着と袴一式+袋物”が7.4%の順で上位にみられた。全体のうち着付つきは卒業式で46名の約19%、謝恩会で約10%と成人式に比較すると半分近くになっているが、長着と袴の着付は帯結びがないので、簡単であるためとも考えられる。記念写真つきでは卒業式7.3%、謝恩会2.7%とかなり少なくなっている。これは自分1人で記念写真をとるのではなく、卒業式や謝恩会では学校でのクラス単位での記念写真もあるので重視されていないものとする。価格は“袴一式”だけで0~2万円とあるが、長着を購入するとその呉服店が袴は無料でレンタルしてくれる場合があり、0円とした。他にも“長着と袴一式”での0~5万円も、成人式用の振袖を購入すると卒業式用の長着と袴は無料でレンタルしてくれる呉服店もあるようである。“長着と袴一式”やそれに袋物やブーツ、草履を借りても1.4~5万円であった。これらに着付がついた場合でも1~4万円であり、さらに記念写真がついた場合では1.8~約6.2万円にみられた。

3) レンタル業者

名古屋市内8店及び東京都内5店におけるレンタル業者への聞きとり調査の結果を表6に示す。レンタル業者の種類も老舗の衣裳店から、百貨店、写真館や学校関係の事業部などなるべく種類を広げた。

聞きとりの内容は成人式及び卒業時にレンタルされる“振袖一式”、“長着”、“袴”その他小物類と“着付”及び“記念写真”の種類と価格である。まずレンタルの期間については、記念写真のためだけにその場で借りるだけの数時間の場合と一般的な2泊3日の場合、さらに会費を払ってそのレンタル店の会員になると振袖一式などは12月のクリスマスの時期から1月の成人式終了までの長期間借りることが出来るし、その後のレンタルはかなり安いレンタル料ですと借りることが出来るしくみになっている所もあった。振袖一式のレンタル料は2~3万から約30万までにみられるが、前述した会員制の所では1.5万円と安価になっている。また名古屋のJ店では振袖一式は20点フルセットで、振袖や帯などの表着関係10点と肌襦袢や裾よけ等の下着類10点とからなっており、着用後下着類10点は自分のものになり返却しなくてもよいとなっていた。また20~25万の価格ではイージーオーダーもあり、身長や身幅がかなり大きい人も寸法を合わせて製作したものをレンタルしてくれる所が2店みられた。長着は袴とのセット価格で1.4~5万円であったが、長着のみでは長襦袢や重ね衿などが付いて1~3万円にみられ、袴のみでは0.5~1.5万円であった。その他ショールや草履などの小物類は振袖一式や長着と袴一式とセットでないと借りられない所もあった。記念写真代も写真館などでは5万円以上の衣裳を借りると2.7万円の写真代がサービスされる所もみられた。現在では情報化された社会でもあり、今回の調査でも名古屋と東京とのレンタル業者の地域差まで検討するに至らなかったが、東京方面ではレンタル業者の数も多く競争もあるせいか、レンタルのために送迎のバスを出すとか、着替えた衣類は預かったり、先着順にヘア・メイクを安価にサービスしたりときめこまかなサービスが考えられていた。

表6 レンタル業者における和服類の種類と価格

店 種類	名 古 屋								東 京				
	J 店	M 店	C 衣裳店	M 衣裳店	N 衣裳店	M 百貨店	C 写真館	S 写真館	S 事業部	M 店	Y 店	M 百貨店	O 百貨店
振袖一式	19,800~ 298,000円 (20点セット)	15,000~ 128,000円	50,000~ 150,000円	50,000~ 250,000円	50,000~ 220,000円	100,000~ 200,000円	88,000円	30,000~ 150,000円	30,000円~	28,000~ 188,000円	70,000~ 180,000円	120,000~ 200,000円 着付写真付	88,000~ 120,000円 記念写真付
長着	35,000~ 50,000円 (袴・半幅 帯・重ね袴)	20,000~ 30,000円 (重ね袴・ 長襦袢付)	10,000~ 25,000円 (長襦袢付)	20,000円 (重ね袴・ 長襦袢付)	13,000~ 30,000円 (長襦袢付)	13,500~ 20,000円 (半幅帯・ 長襦袢付)	10,000~ 30,000円	25,000~ 35,000円 袴との 5点セット	14,000円~ 袴との 5点セット	10,000~ 30,000円 (重ね袴・ 長襦袢付)	10,000~ 18,000円 (重ね袴・ 長襦袢付)	12,000~ 20,000円 (長襦袢付)	16,000円~ (矢絰+ 無地袴)
袴	巾着袋・草 履とのセッ ト)	5,000~ 15,000円 (半幅帯付)	6,000~ 13,000円 (半幅帯付)	8,000~ 15,000円	6,000~ 12,000円	8,000~ 10,000円	5,000円	5,000円	5,000円	7,000~ 15,000円 (半幅帯付)	7,000~ 9,000円 (半幅帯付)	8,000~ 15,000円	8,000~ 15,000円
羽織	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12,000円	—	—	—
半幅帯	袴とセット	袴とセット	袴とセット	長着・袴の レンタルの みサービス	1,000円	500円 (長着とセッ ト)	—	袴との 5点セット	袴との 5点セット	袴とセット	袴とセット	500円	—
重ね袴	振袖一式・ 袴とセット	—	1,000円	—	—	1,000円 長着・袴の レンタルの みサービス	—	—	—	—	—	1,000円 長着・袴の レンタルの みサービス	—
ショール	—	—	—	フェザー 3,000 青 狐 10,000 銀 狐 12,000	フェザー 6,000 狐 12,000	—	—	—	—	—	—	—	—
巾着袋 バック	振袖一式・ 袴とセット	5,000~ 8,000円 草履と巾着 袋・バック のセット	1,800円	5,000円	2,000円~ 9,000円 草履と巾着 袋・バック のセット	2,000円~ 5,000円 草履と巾着 袋・バック のセット	2,500円 草履と巾着 袋・バック のセット	—	—	竹カゴ 700 織柄 2,000	1,000~ 2,000円	2,000円	—
草履	振袖一式・ 袴とセット	—	2,500円	3,000~ 5,000円	—	—	—	—	振袖一式・ 袴とセット	薄色 1,000 渋色 2,000	1,500~ 2,200円	2,000円	—
ブーツ	—	—	3,000円	3,000円	4,000円	3,000円	—	—	—	5,000円	3,200円	3,000円	—
リボン	振袖一式・ 袴とセット	—	—	—	—	無地サテン 500 ちりめん 1,000	—	—	—	無地 500 織柄 1,500	1,000円	無地サテン 500 ちりめん 1,000 チュール 2,000	—
着付	—	—	—	—	—	—	8,500~ 10,000円 (ヘア・ メイク込)	25,000円 (ヘア・ メイク込)	—	2,500円	17,000円 (6ツ切り 1ポーズ 写真2枚付)	袴 3,500円 (ヘア・ メイクは 2,500円)	袴 3,500円 (ヘア・ メイクは 2,500円)
記念写真	—	—	—	—	—	—	12,000~ 28,000円 (2~10 ポーズ)	27,000円 (5万円レ ンタルの場 合サービス)	—	—	5,000~ 15,000円 (送料700)	S写真館に て15%割引	S写真館に て15%割引
備考	振袖20点フ ルセットの うち下着類 10点はもら え残りは返 却する。イ ージーオーダー あり。会費 15,000	会費2,000 で1か月レ ンタル。 15,000円以 上レンタル すると、2 回目も同額 にてレンタ ル可。	—	下着セッ トをサービ ス	下着セッ トは3,000円 でレンタル 可	小物のみの レンタルは 不可	撮影時のみ の振袖一式 レンタル料 5,000~ 20,000円	—	—	小物セット ・2,000円 ・5,000円 (リボン・ 巾着袋・草 履)	小物のみの レンタルは 不可	長着と袴を レンタルの 場合、重ね 袴、半幅帯 をサービス	—

3. 着装と和服のレンタルに関する意識調査

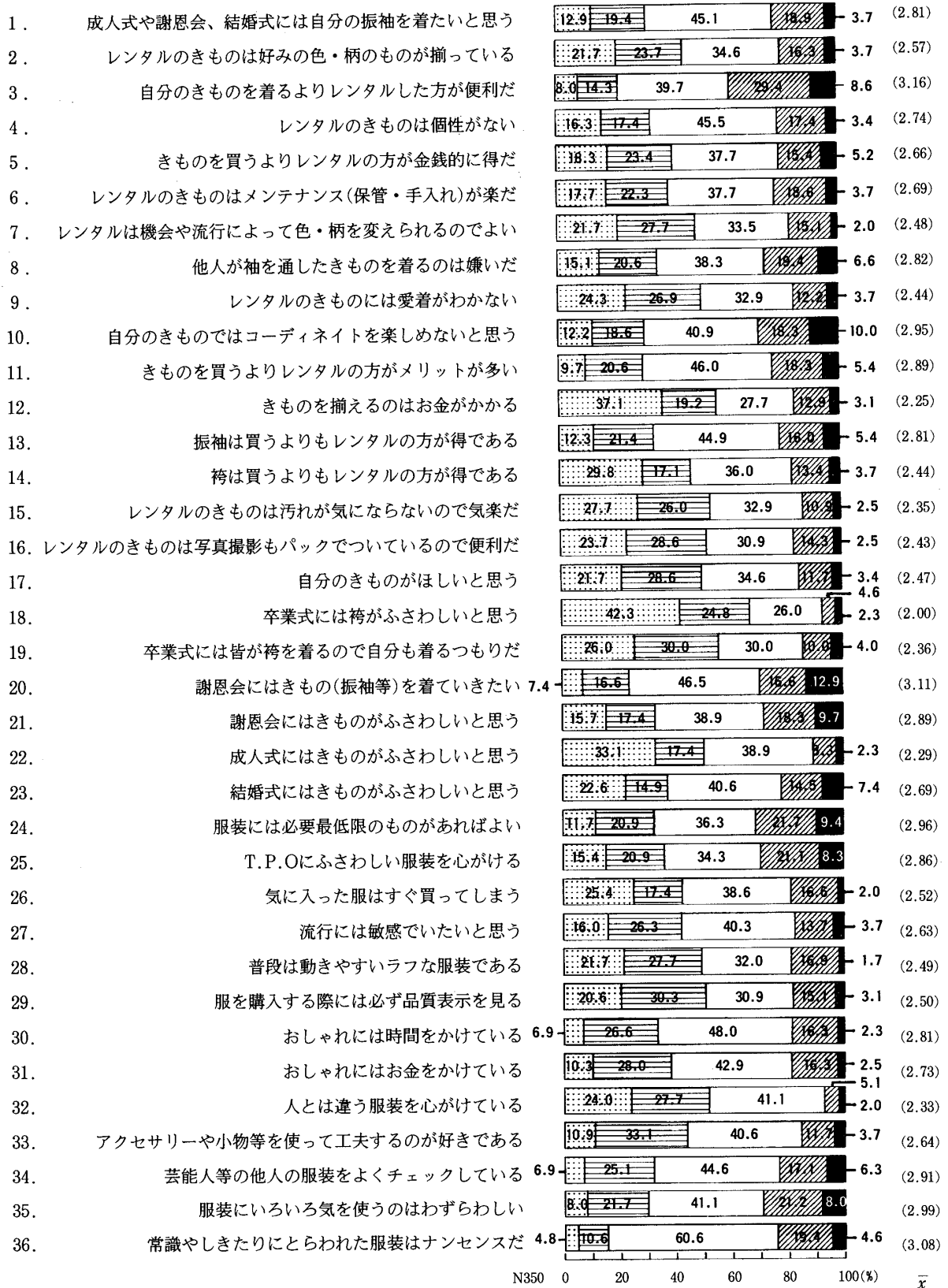
被服の着装と和服のレンタルに関する質問項目36をあげて、これらに対する意識の評価を1. そう思う, 2. ややそう思う, 3. どちらでもない, 4. あまり思わない, 5. 全く思わないの5段階で評価させた結果を図1に示す. 調査対象者364名のうち無回答は14あった. 項目1~16は和服のレンタルに関する項目, 17~23は和服について, 24~36は服装に関する項目である. 全体に各項目とも“3. どちらでもない”が最低でも項目18の26%から項目36の最高60.6%と出現が多かった. また5段階に評価した回答を“そう思う”を1. “ややそう思う”を2., “どちらでもない”を3. “あまり思わない”を4. “全く思わない”を5と数値化した平均値をみると, “どちらでもない”の3をこえた否定的態度の項目は3の平均値3.16, 20の3.11, 36の3.08の3項目のみで, あとの33項目は平均値3以下の肯定的態度がみられた. 平均値が最低値2.00の項目18の“卒業式には袴がふさわしいと思う”では5段階の回答でも“そう思う”が42.3%と36の項目中最高である. これに合わせて, 項目22の“成人式にはきものがふさわしいと思う”が33.1%, 23の“結婚式にはきものがふさわしいと思う”が22.6%と多い割合を示すのに対して, 項目20の“謝恩会にはきもの(振袖)を着ていきたい”は7.4%と少なく, “全く思わない”が全項目の中で12.9%と一番多い割合であった. 前述した平成9年3月の謝恩会は卒業式のすぐ後に開始された学科・専攻が多かったので“長着と袴”の和服の着装が多かったが, 実際の意識としては, 卒業式には“長着と袴”の和服で, 謝恩会には洋服で出席の意識が強くなるようにみられる.

さらに和服のレンタルに関する項目1~16について, 今回の調査回答者350名のうち短期大学の服飾文化コースの2年生77名と家政学部の生活環境学専攻4年生63名をとりあげて全体の350名との比較を試みた結果を図2に示す. この学部及び短大の学生達は被服構成に関する講義や実習の授業があり, 服装には全体に関心があると考えられる. 服飾文化コース2年生では意識の評価が1及び2の“そう思う”という肯定的の方において他より強い傾向のみられた項目があった. その項目は1の“成人式や謝恩会, 結婚式には自分の振袖を着たいと思う”や6の“レンタルのきものはメンテナンス(保管・手入れ)が楽だ”, 12の“きものを揃えるのはお金がかかる”, 14の“袴は買うよりもレンタルの方が得である”であり, 学部の学生や全体より約24~32%も“そう思う”や“ややそう思う”が強い評価である. これは服飾文化コースでは和服に関する構成実習や講義も受講しており, 和服の事情もよく理解し, 関心も高いのではないかと考える. 生活環境学専攻4年生では項目2の“レンタルのきものは好みの色・柄のものが揃っている”や15の“レンタルのきものは汚れが気にならないので気楽だ”, 16の“レンタルのきものは写真撮影もパックでついているので便利だ”などの和服のレンタルに対して, “そう思う”の肯定的評価が短大生より約13~21%多く, “全く思わない”という否定的評価も0~1.6%と非常に少なく, 和服のレンタルへの意識は強いと思われる.

要 約

女子大生の和服のレンタル利用状況とその意識についてのアンケート調査とレンタル業者への聞きとり調査の結果, 次のことが考察できた.

1. 成人式の着用服種では“振袖”が98%, 卒業式や謝恩会では“長着と袴”が63.5~93%と和服の着用が多かった. その調達方法は成人式では親の購入が約60%と最も多いが, レンタル業者に借りる場合も卒業式や謝恩会では約42~65%, 成人式でも約16%みられた.
2. 和服類のレンタル状況の成人式では, レンタル価格5~10万円の“振袖一式”が約41%と



1. そう思う
 2. ややそう思う
 3. どちらでもない
 4. あまり思わない
 5. 全く思わない

図1 着装と和服のレンタルに関する意識に対する質問項目及び測定結果

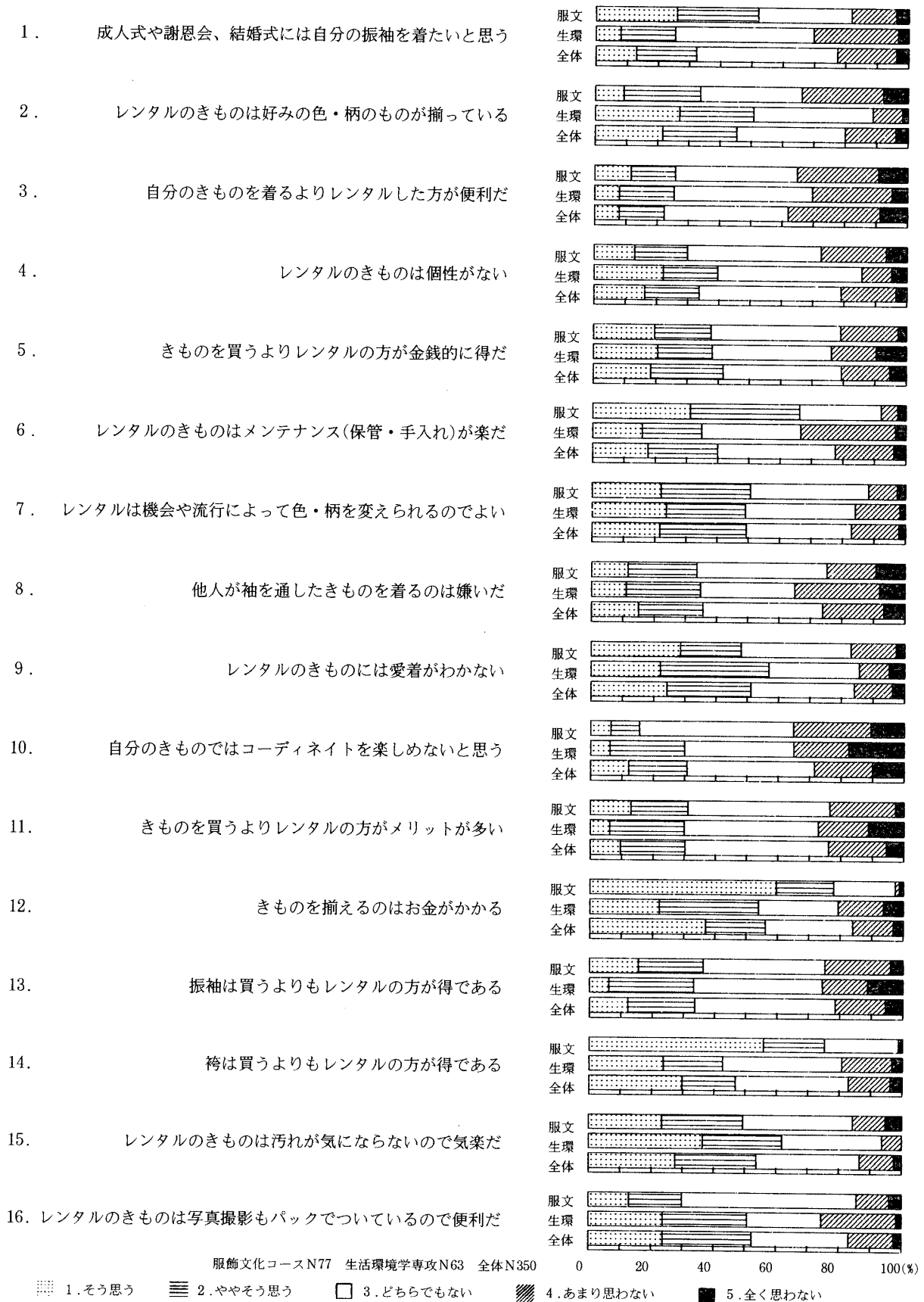


図2 和服のレンタルに関する意識に対する質問項目及び測定結果

最も多く、次いで着付や記念写真もプラスされた“振袖一式”の10～12万円が約16%と多かった。卒業時では5万円の“長着と袴一式”が約33～39%と最も多く、次いで“袴一式”のみで1.4～5万円が約29～31%と多かった。また成人式に比較すると着付や記念写真つきのレンタルは非常に少なかった。

3. レンタル業者における和服類の種類と価格では、会員制をとり他の店より安価なサービスで今後も引続いての客の確保を考えたり、最近では若人の体格も向上しているので、価格20～25万円のものではイージーオーダーで寸法を合わせた振袖をレンタルする店もあった。一般的に下着類は自分で用意するが、1.98万円の価格でも10点の下着がついており着用後は自分のものにさせる店もあり、きめ細かいサービスを考えて競争していた。
4. 和服のレンタルに関する項目16、和・洋服の着装に関する項目20の36項目についての意識調査の結果では、3項目において平均値が否定的意識の傾向にあるがあとの33項目は肯定的意識の態度であり、着装や和服のレンタルに関する意識は高い傾向にあった。また和服のレンタルに関する項目16に対しての被服関係のカリキュラムを有する学部4年生と短大2年生との比較検討した結果でも和服やそのレンタルへの意識はさらに強い傾向がみられた。

参 考 文 献

- 1) 豊田幸子, 山本寿子: 名古屋女子大学紀要 家政・自然編, 43, 45～55 (1997)
- 2) 豊田幸子, 山本寿子: 名古屋女子大学紀要 家政・自然編, 42, 33～41 (1996)
- 3) 被服心理学研究分科会: 被服心理学演習ノート, 日本繊維機械学会 (1994)
- 4) 被服心理学研究分科会: 被服心理学, 日本繊維機械学会 (1988)